

いいね!

恵那市公式SNS

問 総務課 (内線 322)



みなさんの #すてき恵那 #sutekiena を紹介

市公式 Instagram では、皆さんが撮影した市内のすてきな写真をリポストで紹介しています。一緒に恵那市の魅力を発信しませんか。今回は、リポストした写真の一部を紹介します。



その他の話題もウェブサイトに掲載

ニュースと話題 NEWS & TOPICS



10月10日

デジタルの日に合わせ
タブレットの操作教室

市が連携協定を結んでいるソフトバンク(株)が講師を務め、えなえーるで初心者向けのタブレット操作教室が開催され、参加者は、カメラや地図、音声アシスタントの使い方などを学びました。江川幸子さん(大井町)は「声でカメラが起動できて便利だと思いました。今後スマホ決済の教室などがあれば行ってみたいです」と話しました。



10月2日

晴天の下、
中山道を歩いて歴史を学ぶ

中山道の散策ガイド「かたりべ」の養成講座があり、深萱立場(武並町)からみだれ橋(長島町)までの約3キロを歩きながら中山道の歴史や史跡を学びました。講師は、中山道かたりべの会会員の皆さん。要所で立ち止まりながら、分かりやすく解説していました。同講座は、今後も定期的に開催していく予定です。



10月14日

119番を一元化するための
協議を始めます

火災や救急の通報窓口となる消防通信指令業務を一元化するため、東濃5市は、共同運用の協議に関する覚書を締結しました。共同運用により119番がつながりやすくなり、市民サービスの向上が期待されます。2026年までに瑞浪市内に消防指令センターを建設し、同年4月からの共同運用を目指します。



10月12日

小学生が
オンラインで国際交流

明智小学校とシンガポールをオンラインで結んだ授業が行われ、6年生が英語で日本文化や明智町を紹介しました。児童らは、けん玉を披露したり、「好きな食事は」「好きな場所は」などと質問したりして、交流を楽しみました。交流を終え、鈴木はなさんは「日本との違いを知ることができ、貴重な体験でした」と話しました。



10月18日

秋の夜、江戸時代の町屋に
琵琶の音色が響く

恵那観光大使の田中旭泉さんを迎え、中山道ひし屋資料館で、恒例の筑前琵琶演奏会が行われました。今回は筑前琵琶の他、浄瑠璃の語りと三味線による演奏も披露され、明智光秀をテーマにした物語が、表情豊かに奏でられました。約90人の来場者は、時に激しく、時に憂いに満ちた音色と語りに、じっと耳を傾けていました。



10月15日

宇宙に届け、笑顔と夢
こども宇宙プロジェクト

10万人の子どもの笑顔でモザイクアートを作り国際宇宙ステーションに届けるという民間企業のプロジェクトに、大井第二小学校が参加。この日、同校で笑顔写真の撮影が行われました。子どもたちは自分の夢を書いたカードを持ち、飛び切りの笑顔でカメラを見つめました。アートは12月ごろに宇宙へ飛び立つ予定です。